

information

お知らせ

緑地保全対策審議会 委員募集

緑地の保全に関する重要な事項を調査・審議します。

定4人(選考)

対市内在住で、令和4年12月15日現在18歳以上の方

任期 委嘱日(令和7年3月)

報酬 1万円(1回)

他▽小論文は返却します▽市が設置している附属機関の委員は、原則2つまで▽選考方法等詳細はお問い合わせください

申1月6日(消印有効)までに、直接、郵送またはファクスで小論文(800字以内・課題Ⅱ「身近なみどりを守るためにできること」)・住所・氏名・年齢・性別・電話番号・職業を明記し、環境政策課緑と公園係(〒184-8504住所不要・市役所第二庁舎4階 ☎042-387-9860 FAX042-383-6577)へ

スポーツ推進計画(案)に対するパブリックコメント募集

スポーツ基本法に基づき、市のスポーツ推進の基本的な方向性を定めるため、同計画案を作成しました。

対市内在住・在勤・在学の方、市内に事務所や事業所を有する法人またはその他の団体

公開・募集期間12月15日

(木)1月16日(月)

公開場所等生涯学習課(市役所第二庁舎7階)、市役所第二庁舎1階受付、情報公開コーナー(同6階)、主な市内公共施設、市ホームページ

検討結果の公表等3月(予定)※検討結果と意見内容を公表します。意見への個別回答は行いません

提出方法募集期間内(必着)に、住所・氏名・意見を明記し、直接、郵送、ファクスまたは市ホームページから生涯学習課スポーツ振興係(〒184-8504住所不要 ☎042-386-2462 FAX042-383-1133)へ

個人情報保護条例改正案に対するパブリックコメントの検討結果

このたび、寄せられた意見の検討結果およびその理由がまとまりましたので、お知らせします。

意見募集期間10月14日～11月14日

意見数・人数2件・1人

公開場所等総務課(市役所本庁舎1階)、市役所第二庁舎1階受付、情報公開コーナー(同6階)、主な市内公共施設、市ホームページ

総務課情報公開係(☎042-387-9926)

市議会の開催について

令和4年第4回小金井市議会定例会を12月16日(金)から開催します。原則、午前10時から、本会議は議場(市役所本庁舎4階)、委員会は第一会議室(同3階)で行います。

なお、議会の様子は市ホームページでも配信しています。

議会の日程、議案など詳しくはお問い合わせください。

議会事務局(☎042-387-9947)

都市計画を変更

市では、次の都市計画を変更しましたので、関係図書の縦覧を行っています。

対家都市計画▽ごみ処理場▽用途地域

縦覧場所同都市計画課都市計画係(市役所第二庁舎5階 ☎042-387-9859)

◆◆各種審議会等の開催日程◆◆

Table with 5 columns: 名称, とき, ところ, 内容, 問合せ先. Rows include 市民健康づくり審議会 and 緑地保全対策審議会.

※感染症拡大防止のため、傍聴については事前にお問い合わせください

COCOバス車内民間広告募集

地元の企業・商店などの振興や自主財源の確保を目的として、市コミュニティバスCOCOバスへ有料広告の掲出を行っています。ぜひ、企業・お店の宣伝にご活用ください。

※COCOバス・ミニ(野川・七軒家循環)は除く

他▽これまで掲出実績のない広告主の方には、特別料金がありません(車内ポスターのみ)▽広告掲出に当たっては、事前に審査があります

問広告について(株)京王エー

広告概要

広告媒体

料金

掲出期間

掲出開始時期

掲出受付期間

車内ポスター

7,000円～

1週間～

随時

随時

車内アナウンス

50,000円～

1年間

4月1日

2月15日まで

小金井市長選挙と市議会議員補欠選挙の結果

11月27日に、小金井市長選挙と小金井市議会議員補欠選挙が行われました。

【小金井市長選挙】

当日の有権者数

10万2千93人

投票者数

3万6千399人

投票率

35・59%

【小金井市議会議員補欠選挙】

当日の有権者数

10万2千93人

投票者数

3万6千371人

投票率

35・58%

◆共通◆

問選挙管理委員会事務局

(☎042-387-9888)

市長選挙候補者別得票数(得票順)

Table with 3 columns: 候補者氏名, 党派名, 得票数. Rows include 白井 とおる and 小泉 たみじ.

市議会議員補欠選挙候補者別得票数(得票順)

Table with 3 columns: 候補者氏名, 党派名, 得票数. Rows include かわの 麻美 and ながとり 太郎.

「みんなであつくるまち」へ一歩ずつ



このたび、11月27日の市長選挙において新市長に選ばれました。市の新しい時代を切り開くため、重要課題の解決とともに多様性を尊重し、い、子どもも若者も高齢者も1人でも誰でも暮らしやすい支え合うまちをめざして、職務を全うする覚悟です。

今回の市長選挙の投票率は35・59%と3年前と比較して5・3ポイント減となりました。突然の選挙であり、市政への不信や不満などが市民の皆様への感情としてあるのではないかと危機感を抱いています。これを解消することも大きな課題ととらえています。

選挙期間中も多くの市民の皆様から、市政情報が分かりづらく興味関心を持っていないという声も聞きました。そこで、来年から市民の皆様とのコミュニケーションにも積極的に取り組めます。これまでも年に数回実施していた市民の皆様との意見交換の場も回数を増やして月1回の頻度にし、現役世代の方も参加しやすいように平日夜や土曜、日曜日のオンラインでの開催手法も検討します。

そのほかにも、若者の皆様の声を市政に反映する仕組みが未整備だったため、若者視点で市政に対する政策提言を行っていたと常設会議の設置を検討したいと考えています。世代問わず市政についてのご意見やご要望、また日常

市民の皆様が感じる不便についてもこれまで以上に声として上げていただき、「みんなであつくるまち」を一歩ずつ進めたいと思います。

今後のまちづくりに重要なのが「地域人材の育成」です。行政職員がまちへ出て地域を知り人と人をつなぐ役割が求められます。市民の力、それこそ「地域力」を集めて、専門性が課題と言われる市役所の苦手な部分を補い、新しい答えを作ることが出来る市役所をめざしていかねばなりません。

感染症の第8波への適切な対応とともに、市長選挙でも掲げました市政の重要課題である、専決処分された公立保育園の廃園に関する条例の改正、庁舎および(仮称)新福祉会館建設の早期実現、東京都施工の2本の都市計画道路の中止を求めると、そして物価高騰への対策については、必要な各種調整なども踏まえながらも、スピード感を持って取り組めます。

これまで市政に関わった皆様を取り組んだ成果により今の小金井市が築かれてきました。それをしっかりと受け継ぎ、さらに磨きをかけていくことを念頭に、将来課題にもしっかりと向き合いつつ皆様と一緒に新しい小金井をめざして歩みたいと思います。

小金井市長

白井 亨